

第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査 (就学前児童の保護者用)

調査ご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政各般にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

彦根市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、令和2年3月に第2期「彦根市子ども・若者プラン」を策定しました。この計画に基づき、子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するため、子育て支援、子ども・若者支援に係る各施策・取組を進めているところです。

このたび、計画の見直しにあたり、子育てに関する実態や子どもたちの生活実態、市民のみなさまのご意見などを把握するために、第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査を実施します。

この調査は、これからの計画策定の基礎資料となる大変重要なものですので、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

彦根市長 和田 裕行

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さん**のことについてご記入ください。
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 3 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印に従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、同封の**返信用封筒に入れて令和6年4月12日(金)まで**にご投函ください。
- 6 この調査は、就学前のお子さんを無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答は3月1日現在でお願いいたします。ご回答いただいた調査内容は、本市の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることはございません。
- 7 ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

インターネットからの回答も可能です

右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、設問にそって順番にご回答ください。

ログインIDを入力してください。 ログインID

※ログインIDは、重複回答を防ぐためのものであり、個人を特定するものではありません。

※通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※パソコンを使用される場合は、以下のURLからご回答ください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_0k3nW3zbnQsGW9g



【お問い合わせ先】

彦根市子ども未来部 子ども・若者課

TEL : 0749-49-2251 FAX : 0749-26-1768

(平日 8:30~17:15)



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 城東	2. 城西	3. 城南	4. 平田	5. 城北	6. 佐和山
7. 旭森	8. 城陽	9. 若葉	10. 金城	11. 鳥居本	12. 河瀬
13. 亀山	14. 高宮	15. 稲枝東	16. 稲枝西	17. 稲枝北	18. わからない

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの年齢（令和6年3月1日現在）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳	4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳	7. 6歳
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

問3 お子さんのきょうだいは、お子さんを含め何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の年齢を（令和6年3月1日現在）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

きょうだい数						
1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人以上	

末子の年齢						
1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳	4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳	7. 6歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない	3. その他（ ）
-----------	------------	-----------

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 父親	3. 母親	4. 祖父母	5. その他（ ）
----------	-------	-------	--------	-----------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか（緊急時を除く）。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|--------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 父 親 | 3. 母 親 | 4. 祖父母 |
| 5. 認定こども園 | 6. 幼稚園 | 7. 認可保育所 | 8. その他（ ） |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 | 4. 幼稚園 |
| 5. 認可保育所 | 6. その他（ ） | | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 - 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 - 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 5. いずれもない ⇒ 問10へ

⇒ 問9-1へ

⇒ 問9-1 ^

問9-1 問9で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 相手の負担や時間的制約が大きく心配である
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
5. その他（ ）

⇒ 問10△



問10 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身内の人（親・兄弟姉妹など）	2. 友人や知人	3. 近所や地域の人
4. 子育て中の仲間	5. 小学校	6. 保育所、幼稚園、認定こども園
7. 地域子育て支援センター（きらきらひろば・まんまるひろば・チャチャひろば・さんさんひろば）		
8. 福祉センター（家庭児童相談室・子育て支援課）	9. 福祉センター（子ども・若者課）	
10. 福祉センター（幼児課）	11. 子ども・若者総合相談窓口	
12. 発達支援センター	13. くすのきセンター（健康推進課）	
14. ファミリー・サポート・センター	15. 子ども家庭相談センター（児童相談所）	
16. 子育て世代包括支援センター電話相談（健康推進課）	17. 民生委員・児童委員	
18. 教育相談	19. 医師	20. 教育委員会
21. その他（	） 22. そのような相手・場所はない	

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 お子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。（母子家庭の場合は記入は不要です。）

1. フルタイムで就労している	} ⇒ 問12-1へ
2. パートタイム・アルバイト等で就労している	
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問12-3へ
4. これまで就労したことがない	

問12-1 問12で「1」～「2」に○をつけた方にうかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1日3時間未満	2. 1日3時間以上8時間未満
3. 1日おおむね8時間	4. 1日8時間超（残業をすることが多い）

問12-2 問12で「1」～「2」に○をつけた方にうかがいます。普段の就労時間帯について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 主に昼間の就労	2. 主に夜間の就労
3. 昼間・夜間の就労、いずれもある	

問12-3 問12で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない
3. 今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. 今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい

問13 お子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。（父子家庭の場合は記入は不要です。）

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. フルタイムで就労している | } ⇒ 問13-1へ |
| 2. パートタイム・アルバイト等で就労している | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問13-3へ |
| 4. これまで就労したことがない | |

問13-1 問13で「1」～「2」に○をつけた方にうかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 1日3時間未満 | 2. 1日3時間以上8時間未満 |
| 3. 1日おおむね8時間 | 4. 1日8時間超（残業をすることが多い） |

問13-2 問13で「1」～「2」に○をつけた方にうかがいます。普段の就労時間帯について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 主に昼間の就労 | 2. 主に夜間の就労 |
| 3. 昼間・夜間の就労、いずれもある | |

問13-3 問13で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない
3. 今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. 今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい

問14 彦根市にはひとり親家庭のために次のような制度やサービスがあります。あなたはこれを知っていますか。それぞれ、「知っている」「知らない」のいずれかに○をつけてください。

事業名及び事業内容	認知度
1. 児童扶養手当 父母の離婚等によりひとり親となった家庭の親等に対して支給される手当	知っている ・ 知らない
2. 日常生活支援事業 一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合、生活支援員を派遣し、家事や児童のお世話をします	知っている ・ 知らない
3. 自立支援教育訓練補助金事業 就業に有利な資格を取得したい方等を対象に、市があらかじめ指定した教育訓練講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します	知っている ・ 知らない
4. 高等職業訓練促進給付金等事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で半年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します	知っている ・ 知らない
5. 母子・父子自立支援プログラム策定事業 就業を希望されている方、自分に向いている仕事かわからず悩んでいる方の相談に応じ、就労による自立を支援します	知っている ・ 知らない
6. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童（18歳到達以後最初の3月31日まで）を養育している親および児童に対して、健康保険が適用される医療費の一部を助成します	知っている ・ 知らない

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15に示した事業が含まれます。

問15 お子さんは、現在以下の事業を利用していますか。それぞれの事業について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

教育・保育事業	定期的に 利用 している	たまに (不定期に) に利用 している	利用 したいが 利用できて いない	利用して いない
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	1	2	3	4
2. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
3. 認可保育所	1	2	3	4
4. 認定こども園	1	2	3	4
5. 小規模保育事業所	1	2	3	4
6. 家庭的保育(保育ママ)	1	2	3	4
7. 事業所内保育施設	1	2	3	4
8. 1～7以外の認可外保育施設	1	2	3	4
9. 居宅訪問型保育	1	2	3	4
10. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
11. 保育所の延長保育(19時を越えての延長保育)	1	2	3	4
12. 一時預かり	1	2	3	4
13. その他()	1	2	3	4

問15-1 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる中学校区の番号1つに○をつけてください。なお、（ ）内は小学校区名です。

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| 1. 東（城東、佐和山、旭森） | 2. 西（城西、城北） | 3. 中央（平田、金城） |
| 4. 南（城南、城陽、若葉、亀山） | 5. 彦根（高宮、河瀬） | 6. 鳥居本（鳥居本） |
| 7. 稲枝（稲枝東・北・西） | 8. 市外 | 9. わからない |

問15-2 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他（ ） |

⇒ 問16へ

問15-3 問15ですべての事業について「3」～「4」（利用できていない、利用していない）に○をつけた方
にうかがいます。教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべて
に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1.（子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため【（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている】 |
| 9. その他（ ） |



問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後はいつ「定期的に」に教育・保育事業を利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

教育・保育事業	平日	お子さんの 長期休暇期間中	土曜日	日曜日・祝日	利用希望はない
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	1	2	3	4	5
2. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4	5
3. 認可保育所	1	2	3	4	5
4. 認定こども園	1	2	3	4	5
5. 小規模保育事業所	1	2	3	4	5
6. 家庭的保育(保育ママ)	1	2	3	4	5
7. 事業所内保育施設	1	2	3	4	5
8. 1～7以外の認可外保育施設	1	2	3	4	5
9. 居宅訪問型保育	1	2	3	4	5
10. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
11. 保育所の延長保育(19時を越えての延長保育)	1	2	3	4	5
12. 一時預かり	1	2	3	4	5
13. その他()	1	2	3	4	5

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる中学校区の番号すべてに○をつけてください。なお、()内は小学校区名です。

1. 東 (城東、佐和山、旭森)	2. 西 (城西、城北)	3. 中央 (平田、金城)
4. 南 (城南、城陽、若葉、亀山)	5. 彦根 (高宮、河瀬)	6. 鳥居本 (鳥居本)
7. 稲枝 (稲枝東・北・西)	8. 市外	9. わからない

問16-2 問16で「平日」「お子さんの長期休暇期間中」「土曜日」「日曜日・祝日」のいずれかについて、幼稚園（または幼稚園の預かり保育）、かつそれ以外の施設について○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問16-3 問16-2で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。幼稚園の利用を強く希望する理由は何ですか。

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、地域子育て支援センターとして「きらきらひろば」「まんまるひろば」「チャチャひろば」「さんさんひろば」と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

- 問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。当てはまる番号1に○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- 問19 彦根市には次のような子育て支援サービスがありますが、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。サービスごとにA、B、Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

9

		A 知っている	B 利用したこと がある	C 今後利用 したい
相談窓口	⑪民生委員児童委員・主任児童委員 地域の皆さんの良き相談者で、困ったこと、相談したいことのアドバイザーです	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑫乳幼児個別相談（健康推進課） お子さんの成長、育児や食事の心配事について、保健師や栄養士が相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑬子育て世代包括支援センター電話相談（健康推進課） 子どもの育児のこと、お子さんの発育・発達、予防接種、離乳食・栄養のことなど保健師が相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑭虐待相談（子育て支援課・子ども家庭相談センター・虐待ホットライン） 子どもの虐待を疑ったり、発見したときは相談（通告）する窓口です	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑮発達相談（発達支援センター） 発達に関する不安、心配事について相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑯ことばの相談（発達支援センター） ことばについて心配をされている就学前の子どもの相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

あて名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問20 お子さんについて、土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい



問20-1 お子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1~2回は利用したい

問20-2 問20もしくは問20-1で、「3」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

問20-3 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

問20-4 問20-3で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

あて名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問21 お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親が仕事を休んだ
 2. 母親が仕事を休んだ
 3. (同居者を含む) 親族や知人に子どもをみてもらった
 4. 父親または母親のうち、就労していない方が子どもをみた
 5. 病児・病後児の保育を利用した
 6. ベビーシッターを利用した
 7. ファミリー・サポート・センターを利用した
 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
 9. その他（ ）
 10. 事業が利用できないような事態はなかった

⇒ 問22へ

⇒ 問21-1へ

問21-1 問21で「3～9」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがの際、仕事を休まなかった理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい
2. 自営業のため休みをとることは難しい
3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい
4. 周りに頼れる人、場所がない
5. その他（ ）

問22 問21で「1・2」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の受診が必要となります。

※彦根市では、概ね10歳未満の児童を対象に、戸賀町（藤野こどもクリニック内）で実施しています。
「病児保育室こあら」保育時間 8：30～18：00（木・土は 8：30～12：30）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒年（ ）日 ⇒ 問23へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問22-1へ

問22-1 問22で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

⇒ 問23へ

問23 お子さんが病気やけがをした場合の、かかりつけ医はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある ⇒ 問23-1へ
2. ない ⇒ 問23-2へ

問23-1 かかりつけ医の所在地について伺います。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 彦根市内
2. 他の市区町村

問23-2 かかりつけ医のいない理由について伺います。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いろいろな医療機関（診療所）にかかっている
2. どこをかかりつけ医にすればいいのかわからない
3. 医療機関（診療所）を受診しない
4. その他（ ）

問24 夜間・休日の小児救急電話相談（#8000）を知っていますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

1. 知っている ⇒ 問24-1 へ

2. 知らない ⇒ 問25 へ

※「小児救急電話相談」…小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、小児科医・看護師に電話による相談ができるものです。

問24-1 小児救急電話相談（#8000）を利用したことはありますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

1. ある

2. ない

問25 日曜・祝日・年末年始に開設している彦根休日急病診療所を知っていますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

1. 知っている ⇒ 問25-1 へ

2. 知らない ⇒ 問26 へ

問25-1 彦根休日急病診療所を利用したことはありますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

1. ある

2. ない

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問26 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号 すべてに ○をつけてください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	⇒ 問27 へ
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	
3. ファミリー・サポート・センター （地域の会員相互の助け合いサービス）	
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業）	
5. ベビーシッター	
6. その他（ ）	
7. 利用していない	⇒ 問26-1 へ

問26-1 問26で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	
9. その他（ ）	

問27 今後、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期にお子さんを泊まりがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いますか。当てはまる記号1つに○をつけてください。

1. 利用する必要がでてくる	2. 利用する必要はない
----------------	--------------

あて名のお子さんが令和6年4月から小学校に入学する保護者の方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問28 お子さんについて、小学校入学後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年・高学年のそれぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

場 所	1～3年生	4～6年生
1. 自宅	1	1
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2	2
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	3	3
4. 児童館・子どもセンター	4	4
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	5	5
6. ファミリー・サポート・センター	6	6
7. その他（公民館、公園など）	7	7

問29 問28で「5.放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。土曜日、日曜日・祝日、長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。低学年・高学年のそれぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

場 所	1～3年生	4～6年生
1. 土曜日	1	1
2. 日曜・祝日 ※現在彦根市では実施していません。	2	2
3. 長期の休暇期間中	3	3

子育て観やサービスの満足度などについてうかがいます。

問30 あなたは、子育てに関して不安や負担などを感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない |
| 5. どれともいえない | 6. その他（ ） |

問31 子育てに関する悩みや心配ごとがありますか。また、その内容はどのようなことですか。
1～28までのうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ＜子育て全般・方法など＞ | |
| 1. 遊びやしつけについて | 2. 子どもの性格や生活習慣について |
| 3. 子どもを叱りすぎているような気がする | 4. ストレスなどで子どもに手をあげてしまうこと |
| 5. 子育てサービスの内容や利用方法がよくわからないこと | |
| ＜周囲の理解や協力など＞ | |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと | 7. 保護者同士の付き合いについて |
| 8. 配偶者（パートナー）の子育てへの協力が少ないこと | |
| 9. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと | |
| 10. 祖父母など周囲と子育てに関して意見が合わないこと | 11. 先生や保育士に関する |
| ＜時間的な問題＞ | |
| 12. 子どもとの時間が十分にとれていないこと | 13. 仕事や社会活動との両立について |
| 14. 自分に自由な時間がもてないことについて | 15. 夫婦で過ごす時間がとれていないこと |
| ＜子どもの健康など＞ | |
| 16. 病気や発育について | 17. 知能や言語の発達について |
| 18. 障害について | 19. 食事や栄養について |
| ＜子どもの教育・友達づきあい＞ | |
| 20. 友達づきあい（いじめなどを含む）について | |
| 21. 学力や進学・受験について | 22. 不登校などについて |
| ＜経済面・安全面＞ | |
| 23. 生活費について | 24. 就労について |
| 25. 犯罪や事件などの被害にあわないか心配なこと | |
| ＜その他＞ | |
| 26. 親の介護（ダブルケア） | 27. その他（ ） |
| 28. 悩みや心配ごとは特にな | |

問32 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になったとき、代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. その他（ ）

問33 お父さんは、子育てに積極的に参加されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 積極的に参加している	2. できるだけ参加している
3. あまり参加していない	4. 全く参加していない
5. 母子家庭である	6. その他（ ）

問34 問33で「1～3」に回答された方にうかがいます。お父さんは、どのような子育てに参加されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもと遊ぶ	2. 子どものしつけ
3. 病気の時、病院等につれていく	4. 保育所、幼稚園、認定こども園の送迎
5. 子どもの食事の調理や世話	6. 子どもの入浴や着替え
7. 子どものオムツやトイレの世話	8. その他（ ）

問35 子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。仕事のある日、仕事のない日それぞれについて、1日当たりの「子どもと過ごす時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、時間は（ ）内に数字でご記入ください。

父親	仕事のある日（ ）時間 / 仕事のない日（ ）時間
母親	仕事のある日（ ）時間 / 仕事のない日（ ）時間

問36 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者	2. 父母（子どもの祖父母）	3. 親戚
4. 友人、知人	5. 近所の人	6. 子育て中の仲間
7. 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園		
8. 地域子育て支援センター（きらきらひろば・まんまるひろば・チャチャひろば・さんさんひろば）		
9. 福祉センター（子育て支援課・家庭児童相談室）	10. 福祉センター（子ども・若者課）	
11. 福祉センター（幼児課）	12. 発達支援センター	
13. くすのきセンター（健康推進課）	14. 教育委員会	
15. 子育て雑誌、育児書	16. テレビ、ラジオ、新聞	
17. コミュニティ誌	18. インターネット	
19. ひこねすくすくアプリ	20. 市の広報やパンフレット・ガイドブック	
21. その他（ ）	22. 情報の入手先がない（わからない）	

問37 彦根市の子育て環境についてどう思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所に子どもと同世代の遊び仲間がいる	2. 自然環境にめぐまれている
3. 風紀がよい	4. 子育てに関する情報が豊富である
5. 子ども会などの地域活動が盛んである	6. 子どもの施設の整備状況がよい
7. 学校などの教育施設の整備状況がよい	8. 文化施設の整備状況がよい
9. 医療機関・施設の整備状況がよい	10. 遊び場が整っている
11. 交通の便がよい	12. 公共施設や道路が子育てに配慮されている
13. 子連れで利用しやすい店舗が多い	14. 子育てしながら働ける職場が多い
15. 特に何も思わない	16. その他（ ）

問38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い

1 2 3 4 5

問39 彦根市のこれからの子育て支援施策について、どのようなことを期待しますか。1～37までのうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

＜教育・保育＞ 1. 一時保育など、多様な保育サービスの充実 2. 保育所や幼稚園、認定こども園での教育・保育内容の充実 3. 保育所・幼稚園・認定こども園の施設の充実 4. 個性を尊重したゆとりある教育の推進 5. 他人や自分を大切にし、人とかかわりを学ぶ教育の推進 6. 学力の向上のための教育内容の充実 7. 教育施設の充実 8. 障害児の教育・保育の充実	
＜健康・発達支援＞ 9. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの充実 10. 産後ケアサービスの充実 11. 医療機関・施設の充実 12. 発達に関する支援・相談の充実	
＜相談・情報提供＞ 13. 気軽に相談できる窓口の充実 14. 子育てに関する情報提供の充実 15. 子育てについての教室や講座の充実 16. 虐待防止のための相談窓口の充実 17. いじめに関する相談窓口の充実 18. 不登校に関する相談窓口の充実	
＜地域・企業ぐるみの子育て支援＞ 19. 女性も男性も家事、育児に参画するという考え方の普及 20. 子育てしやすい労働条件の整備（在宅勤務、勤務時間の短縮）等ワークライフバランスの実現 21. 親同士の交流の場や仲間づくりの機会の充実 22. 子育てサークルやNPO団体の育成支援 23. 子育てを助け合うコミュニティづくり 24. 子ども会など地域の健全育成活動の充実 25. 若者の居場所づくり 26. 図書館の充実	
＜安全・経済支援＞ 27. 交通安全・防犯教育の充実 28. 公共交通機関の充実 29. 地域のパトロールや見守り活動などの充実 30. 保育所や幼稚園、認定こども園の費用負担の軽減 31. 児童手当などの経済的な支援 32. 出産費用や乳幼児医療費用負担の軽減 33. 不妊症・不育症治療費用負担の軽減 34. 就労への支援 35. 安定した雇用への支援	
＜その他＞ 36. その他（ 37. 特になし	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問40 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業または短時間勤務制度を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由のすべてに○をつけてください。（自営業の方等は「4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない」に○をつけてください。）

父親（1つに○）	母親（1つに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業を取得した	2. 育児休業を取得した
3. 短時間勤務制度を利用した(育児休業後の取得も含む)	3. 短時間勤務制度を利用した(育児休業後の取得も含む)
4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない	4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない
育児休業制度または短時間勤務制度を利用しなかった理由（すべてに○）	
1. 利用しにくい雰囲気があった	1. 利用しにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた	7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 利用要件を満たさなかった	12. 利用要件を満たさなかった
13. 利用できることを知らなかった	13. 利用できることを知らなかった
14. 利用できることを知らず、退職した	14. 利用できることを知らず、退職した
15. その他（ ）	15. その他（ ）

問40-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月、または2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について一部の健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問40-2 問40で「2. 育児休業を取得した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問40-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問41へ
3. 育児休業中に離職した	

(2) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問40-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問41へ
3. 育児休業中に離職した	

問40-3 問40-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。希望するタイミングで育児休業から職場に復帰することができましたか。父親、母親それぞれに、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親 (1つに○)	(2) 母親 (1つに○)
1. 希望するタイミングで復帰した	1. 希望するタイミングで復帰した
2. 希望する保育所に入るため、希望するタイミングより早く復帰した	2. 希望する保育所に入るため、希望するタイミングより早く復帰した
3. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより早く復帰した	3. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより早く復帰した
4. 経済的理由で、希望するタイミングより早く復帰した	4. 経済的理由で、希望するタイミングより早く復帰した
5. 人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングより遅く復帰した	5. 人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングより遅く復帰した
6. 希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	6. 希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
7. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	7. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
8. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより遅く復帰した	8. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより遅く復帰した
9. 職場の環境が整っていなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	9. 職場の環境が整っていなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
10. 子どもをみてくれる人や場所がなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	10. 子どもをみてくれる人や場所がなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
11. その他 ()	11. その他 ()

問41 総合的にみて、彦根市は子育てしやすいところだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子育てしやすい	2. やや子育てしやすい
3. どちらともいえない	4. やや子育てしにくい
5. 子育てしにくい	6. その他 ()

問42 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、令和6年4月12日(金)までに
ご投函ください。

